

# モンキーノーマルハンドル用 スーパーマルチDNメーター取扱説明書

商品番号:09-01-0803

適応車種 ・12Vモンキー ・Z50J-200001~  
 フレーム号機 ・AB27-100001~

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**  
 ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>  
 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
 TEL(0721)25-1357 (代)  
 FAX(0721)24-5059

## ■ご使用前に必ずお読み下さい■

- ◎ 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎ この製品を取付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
- ◎ 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎ 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

このたびは、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

- ▲注意** この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。
- ・点検、整備は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
  - ・エンジン、マフラー(エキゾーストパイプ)などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り回しには十分気を付けてください。またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなど配線が断線してしまう恐れがありますのでよく確認してください。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
- ・取り付け後も必ず定期的に点検してください。
- ・取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

- ▲警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ・本製品の取り付けは運転に支障がないように、配線の取り回しなどに気を付け、確実に行ってください。
  - ・取り付けたあとも液漏れや配線を定期的に点検してください。
  - ・走行中に異常が発生したと思われる場合はすぐに車両を安全な場所に停止し、異常箇所を点検してください。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

- ◎ 商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対して、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。ただし交換工賃等の本製品以外の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
- ◎ この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。
- ◎ 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます、あらかじめご了承下さい。
- ◎ 車両自体の原因による場合、(レギュレーターの設定電圧が基準値を超えて過充電となった場合なども)保証は適用されません。

ヘッドランプなどのワット数の多いバルブが切れますと、消費できない電力分、電気系全体での電圧が上がってしまい、他のバルブやメーターに大きな負担を与えます。バルブ切れの際は、直ちに走行を止めメーター等の配線を抜いてください。ランプへの配線を遮断するだけの簡易ON/OFFスイッチは、OFFにすると上記同様バルブ切れの状態になりますので、絶対に取り付けしないで下さい。

※バッテリーの電圧が11V以下の場合、必ず補充電が必要です。

この商品は精密機械です。12Vバッテリーの電気を使用し作動させています。充電できない(電圧が無い)状態のバッテリーを使用し続けると 車両側で発電している電気がそのまま電装系に流れ キーON電源で作動させるものが、可電圧で壊れます。必ず、12.4V前後ある状態でバッテリーを使用してください。

## 商品内容



### SMDN用 M2ステー

番号	部品名	数量	
1	メーターステー	1	M2ステーキット 09-01-0958 ¥4,500(税別)
2	コンビネーションスイッチカバー	1	
3	タッピングスクリュー	2	
4	エレクトロタップ	1	
5	ヘッドライトケースCOMP.	1	



### メーターパッケージ内部品

番号	部品名	数量	リペア
1	SMDNメーター本体	1	-
2	セパレート速度センサー	1	090-00-0048 ¥3,000(税別)
3	SMDN電源コード	1	090-00-0049 ¥2,500(税別)
4	ギボシセット	1	-
5	スティック温度センサー	1	07-04-0551 ¥1,000(税別)
6	PT1/8温度センサー	1	07-04-055 ¥1,600(税別)
7	温度センサーコード900mm	2	07-04-0522(1本) ¥500(税別)
8	止めねじ	1	-
9	Lレンチ1.5	1	-
10	H1ステーセット	1	090-00-0051 ¥3,000(税別)
11	熱収縮チューブ	1	-
12	パルスコードA	1	-
13	パルスコードB	1	-

価格は予告無く変更になる場合がございます。



警告

### ※ ヘッドライトOFFで使用しないで下さい

ヘッドライトを消して走行すると、バッテリーが過充電になり、バッテリーが破裂、液漏れ等起こします。充電の為にヘッドライトを消しても急速充電にはなりません。バッテリーの寿命を短めてしまうだけです。車両側レギュレーターも故障します。レース等で使用する場合、メーターへの電源は別で取って下さい。

### ※ HIDヘッドライトキット使用禁止

社外HIDキットを付けている車両は、HIDのバラスト、イグナイター等の高電圧、ノイズ発生の為メーターが壊れます。

## 純正メーター及びステ - の取り外し

- 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
- 必ずバッテリーのマイナス端子の接続を外してから作業を行って下さい。

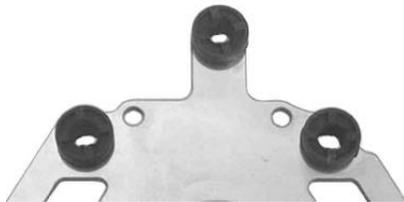
## ヘッドライトケースの取り外し

- ヘッドライトを固定している2本のビスを取り外し、コネクターを外してヘッドライトを取り外します。
- ライトケース両サイドのセットボルトを外して、ライトケースを車両から取り外し、車両側ワイヤーハーネス全てをライトケースから押し出します。セットボルト2本は再使用しますので、紛失しないようにして下さい。
- 外したヘッドライトケースから、進行方向右側の内側に付いているナットを外します。接着剤で固定されている場合は、ケースを割らないように注意しながら、こじって外します。このナットも再使用しますので、紛失しないようにして下さい。



## ステーの組立て

- 本キットH1ステーキットによりクッションラバーSを取り外し、M2ステーに3つ付け替えます。ラバーブッシュ S(3個)を、本キットのステンレス製ステーに取り付けます。  
! ステーのエッジ部で手を切らないように
- スピードセンサーユニットを、ステー裏側に写真と同じ向きになるよう取り付けます。
  - ・ センサーに元々付いている4本のスクリューで固定します。スプリングワッシャは使用しません。
  - ・ 指定の向き以外に取り付けると、ケーブル取り付け部が車両に干渉して付かない為、ご注意ください。
- コンビネーションスイッチカバーをタッピングスクリュー(2本)で、ステーに取り付けます。
- スーパーマルチDNメーターをステーに取り付け、ワッシャ(黒)を通したタッピングスクリュー(黒)3本で固定します。
- 純正ヘッドライトカバーより取り外しておいた、メインスイッチをコンビネーションスイッチカバーに通して取り付けます。

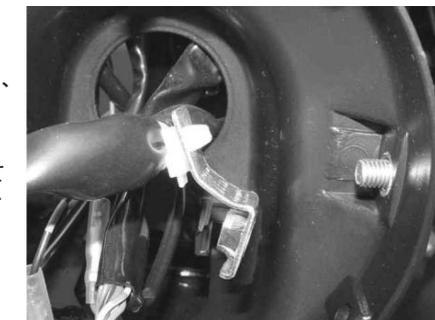


## 車両へメーターの取り付け

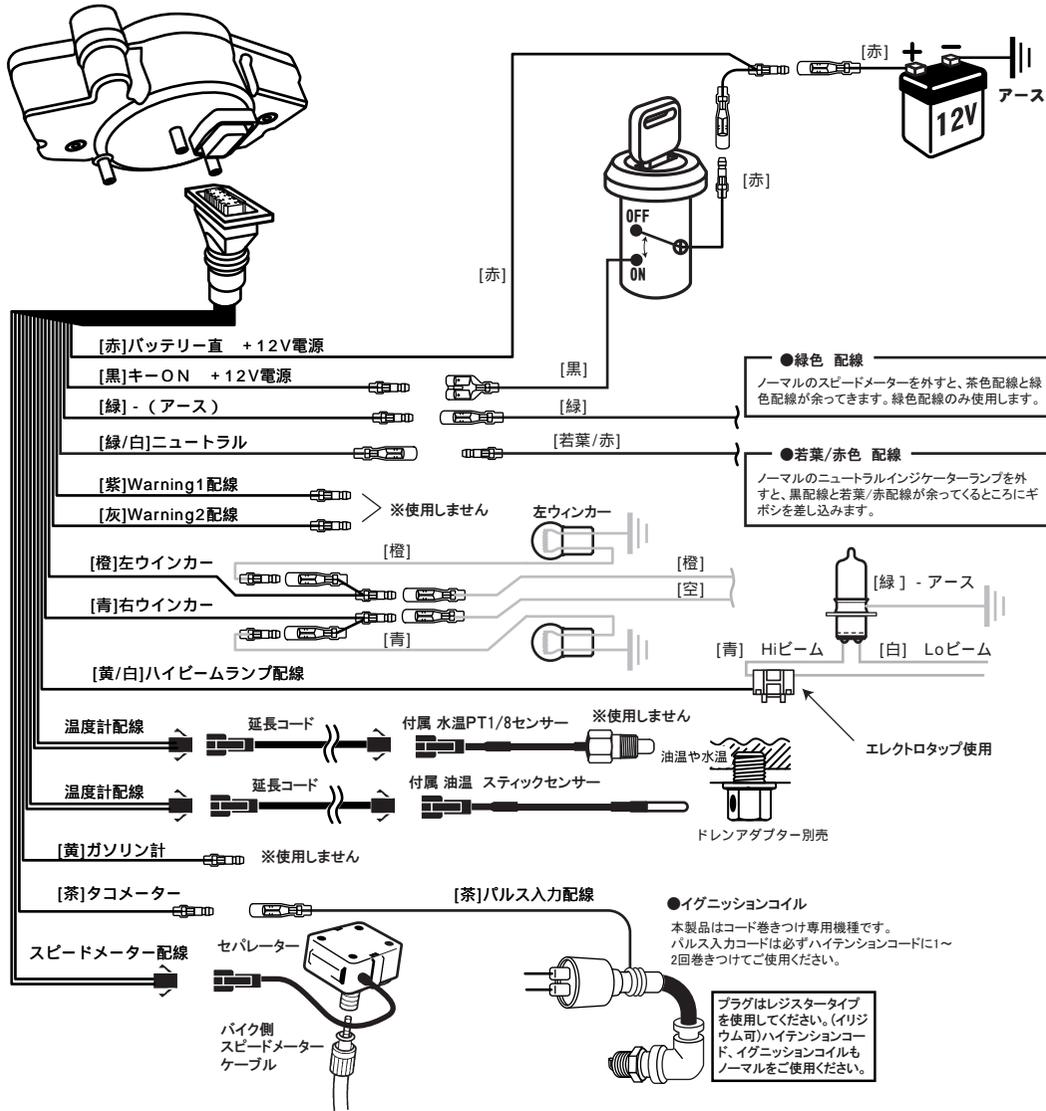
- 車両のステアリングを固定しているスクリューを外します。
- ナットも外し、スクリューを完全に車両から取り外します。
- 先程メーターを取り付けたメーターステーの長穴部に、ハンドルクランプスクリューを通し、車両に取り付けます。
- 元通りナットとステアリングハンドルを組み付けます。メーター本体がハンドルパイプや車両と干渉しないよう取り付け位置を確認して、しっかりと締め付けます。(写真はSMLCDメーターです。)
- スピードメーターケーブルをスピードセンサーユニットに取り付けます。スピードメーターケーブル部が車両に干渉する場合は、ステーに対するスピードセンサーの取り付け向きの間違いが考えられます。ステー組み立ての項に戻り、確認して下さい。
- スピードメーターケーブルがスピードセンサーユニットまで届かない場合は、フロントアクスルシャフトのナットを緩め、スピードメーターギヤユニットの取り付け角度を調整します。(写真はSMLCDメーターです。)
- アクスルシャフトのナットを緩めた場合は、必ず規定トルクで締め付けて下さい。  
※トルク:34.3~49 N・m(3.5~5.0 kgf・m)

## ヘッドライトケースの交換

- ケース取り付けの前に、メインハーネスにタイラップ止めされているステーを取り外します。
- 本キットに付属のライトケースに交換します。車両側ハーネスをケース後部の穴から全て通します。メインスイッチハーネスと、スーパーマルチDNメーターからのハーネスも同様に通します。
- 純正ヘッドライトケースに付いているナットとステーを再使用し、純正ヘッドライトケースを固定していたセットスクリューを用いて固定します。このとき、メインハーネスから取り外したステーをそのまま装着するとヘッドライトケースに干渉しますので、少しずつ曲げて角度を調整してからハーネスを元通り固定し、取り付けます。
- ◎左側のステーは曲げ加工をしてから、ハーネスを固定して取り付けます。(ハーネスの固定を省略する場合は、ステーを本来の角度から90度回転させて取り付けることで、曲げ加工を省略できますが、盗難などに遭遇した場合、メインハーネスを引っぱり出される恐れ等がありますので、ご注意ください。)
- ヘッドライトユニットの脱着に伴い、ライトの取り付け角度が変わっている可能性がありますので、必要に応じてヘッドライトの光軸調整を行って下さい。
- 別紙、スーパーマルチDNメーター本体取り扱い説明書に従い、配線、作動点検を行って下さい。

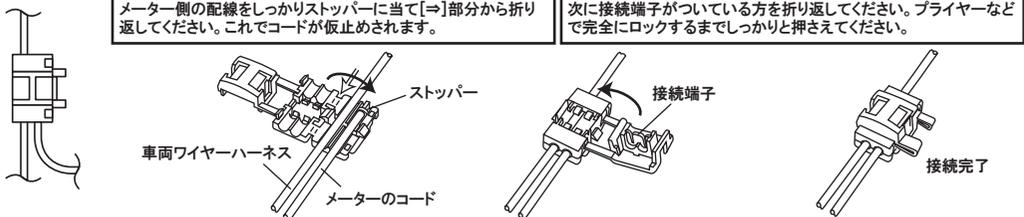


# 配線図 Monkey用

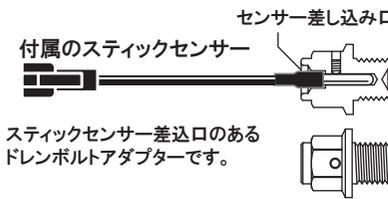


## ●エレクトロタップのご使用方法

エレクトロタップを使用し配線を接続する場合はラジオペンチなどで配線のギボシを切り落として下さい。



## オプションパーツ(別売部品)



アダプター名	ネジ径	ピッチ	商品番号
A1	12mm	1.5mm	07-04-054

モンキー系、ドリム50、エイブ系エンジン専用 マグネット付き

シーリングワッシャ M12用:A1, A2用 07-04-0001  
5枚セット



- ・対応シリンダー・XRモタード50/100用ボアアップシリンダー全種
- ・別売アダプター オプションパーツをご覧ください。最高150℃まで測定可能



コネクターの間に接続してご使用いただく延長コード。(900mm延長)



## 注意

エンジン、マフラー(エキゾーストパイプ)などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り回しには十分気を付けてください。またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなど配線が断線してしまう恐れがありますので大丈夫かどうか良く確認してください。取り付け後も必ず定期的に点検してください。取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。油温や、水温の高い状態で作業しますと火傷の危険があります。

## トラブル

- LCD画面が無表示又は照明が薄いままになっている。  
→バッテリーの電圧がメーター作動電圧以下です。バッテリーを充電又は交換して下さい。
- アイドリング時LCD画面が無表示のままになっているが、回転を上げると作動し始める。  
→配線が間違っている可能性があります。故障の危険が高いため、すぐに配線を確認して下さい。  
A: バッテリー電源では無く、エンジン回転数で大きく電圧が変化するAC電源に接続されています。  
B: バッテリーが完全に死んでいます。すぐに交換して下さい。
- タコメーターの数値が安定しない。  
→ノイズの影響可能性があります。信号を読み取りにくくなる事で正常になる事があります。パルスコードAで巻き付け回数を減らす。ハイテンションコードに1cm程度沿わずだけにする。イグニッションコイル側面にパルスコードAを貼り付けるだけにする。  
→当社製以外の外品のC.D.I.やその他点火装置(イグニッションコイル、プラグコード)を使用している場合、ノイズが強くなります。そのノイズの影響で安定していない可能性があります。

〒584-0069 大阪府富田田市錦織東3-5-16  
TEL(0721)25-1357 (代)  
FAX(0721)24-5059

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**  
ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>